<技術の定着支援により経営安定を図る活動>

持続的で発展性のある酪農基盤の確立

～　豊かで活気ある地域の実現　～

活動年次：令和３年～７年

釧路農業改良普及センター釧路中西部支所

1　課題設定の背景 **********

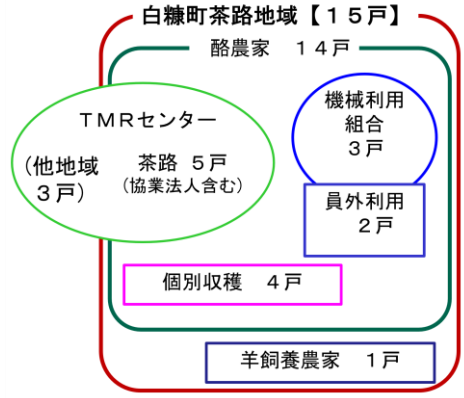
対象：白糠町茶路地域（15戸）

・離農が進んで戸数が減少
・大型協業法人の稼働
・若手新規参入者が営農開始

酪農生産の維持が重要だ・・・

＜目標＞

生産技術支援を通じて持続的で発展性のある酪農基盤の確立をめざす



2　活動の経過 **********

生乳安定生産のための飼養管理技術導入

①牛舎環境改善

・入気口確保
・送風機の位置改善
・牛舎側面の草刈り

換気扇の掃除

・タイレールの高さ改善

サイドパーテーションの設置

・乾乳牛舎の溝切り

自動給餌器の夜間給餌回数増加

②周産期疾病予防

ＢＣＳ改善のため飼料メニューの変更

・作業優先度の見直し

草地植生の改善

③施肥改善

・萌芽期に合わせた早春施肥
・土壌診断に基づく施肥設計
・草地マップの作成

スラリー散布量の適正化

④牧草収穫スケジュールの見直し

草地植生割合マップ作成支援

・リードカナリーグラス優占草地の優先収穫

⑤牧草率を高める草地管理

・草地更新計画表の作成支援
・草地更新時の除草剤適正使用

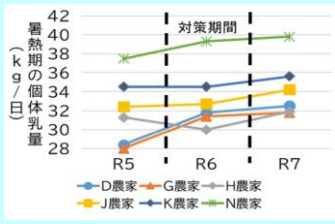
雑草防除草地・放牧地への牧草追播

3　活動の成果 **********

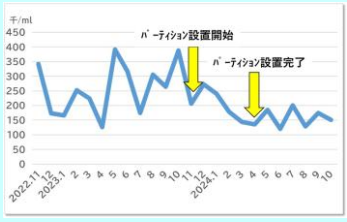
生乳安定生産のための飼養管理技術導入

①牛舎環境改善

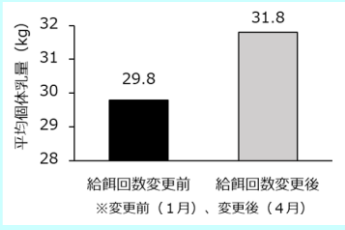
暑熱期の個体乳量増加！



横臥率15%UP
↓
乳質改善

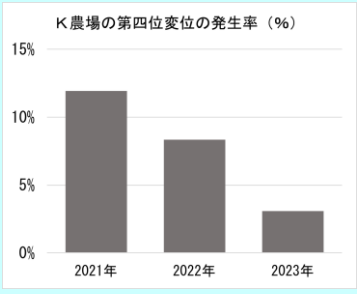


採食量の増加で
乳量ＵＰ



②周産期疾病予防

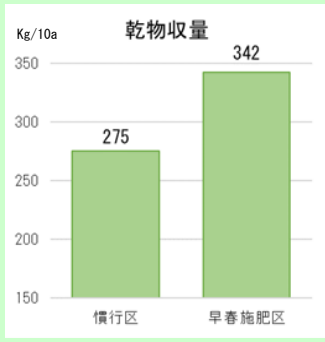
乾乳期の栄養充足度を改善
↓
周産期疾病発生率低減！



草地植生の改善

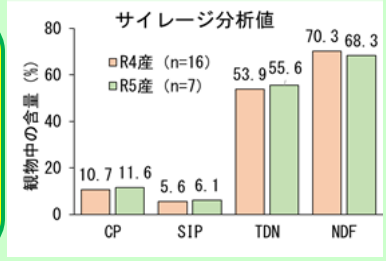
③施肥改善

萌芽期に合わせた適期施肥で収量20%UP



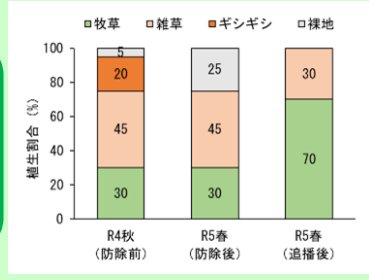
④牧草収穫スケジュールの見直し

草種を見極めた適期収穫
↓
サイレージ品質向上！



⑤牧草率を高める草地管理

ギシギシ防除と牧草追播
↓
牧草割合が70%まで回復



地域への波及

追播の現地研修会

地域情報誌の発行

地域懇談会

経済性の成果

資材高騰の影響もあったが、良質粗飼料確保と生産乳量の増加や乳価上昇もあり、最終年の農業所得額は132%（R2対比）に向上した

項目/年度	R２	R３	R４	R５	R６	R７
農業所得額（R2比 %）	100	113	106	56	108	132
農業所得率（%）	25	21	14	14	17	17

4　今後の活動 **********

・乳牛の飼養管理改善・自給飼料品質の重点的な支援は終了する
・次年度以降は次代を担う若手経営者を対象に経営管理能力と酪農生産技術の向上を支援する